

## 〈学界消息〉

### ◇日本環境教育学会第9回大会記録

日時 1998年5月22日(金)～24日(日)  
場所 大阪教育大学柏原キャンパス

#### 記念講演

「カナダにおける環境教育学の展開 —環境教育学への第一歩—」

グロリア・スナイヴリー (カナダ・ヴィクトリア大学教育学部長)

#### シンポジウム

「21世紀に向けての環境教育」

コーディネータ 谷口文章 (甲南大学)  
シンポジスト 川嶋宗継 (滋賀大学)  
金田 平 ((財)日本自然保護協会)  
グロリア・スナイヴリー (ヴィクトリア大学)

#### 一般講演

○吉岡達也・鈴木善次(大阪教育大学環境科学教育研究室)

水環境に関わる環境教育のための基礎的研究—小学生の河川における意識および体験の実態調査—

竹本外茂次(大阪府茨木市環境部)

水辺環境と子どもの意識—アンケート調査から見えるもの

津田美子(名古屋市立荒子小学校)

河川改修工事の見学によって起こった身近な環境に対する児童の意識の変化

○森幸一・及川さおり・三輪利彰(滋賀県甲南中学校)・川嶋宗継(滋賀大学)

身近な川を環境学習教材に！—中学校選択教科「理科」における試み—

○山本勝博(大阪府教育センター)・中村安子(堺市立庭代台小学校)

大津川水系の生活関連および地質関連の水質調査

重藤英一(大阪教育大学大学院/門真市立第三中学校)

透明粘着テープを使った大気汚染の調査

○塚田蒼生子(春日井市青少年女性センター)・福井満(愛知県立旭丘高校)

手造りカプセルで大気中のNO<sub>2</sub>はここまで測定できる—公定法と簡易測定法の相関(最終報告)—

小寺正明(環境・国際研究会)

討論の視覚化

永森正治(流山市立八木北小学校/千葉大学大学院)

「身近な地域」から環境学習への一つの提案—地理学的視点に立って、価値形成過程を重視した小学校での総合学習の試み—

藤本勇二(徳島県穴吹町初草小学校)

生活科におけるネイチャーゲームの導入—ネイチャーゲームを取り入れたクロスカリキュラムの開発を目指して—

○中村美咲(東京学芸大学大学院)・小澤紀美子(東京学芸大学)

地域における子どもの環境教育活動に関する研究

○石井 皓・石橋雅之(千葉県環境研究所)・今井美枝子(千葉市立長作小学校)

音への気づきを深める環境教育

○湊 秋作 他熊野川小学校職員(和歌山県熊野川小学校)

共生体験を基盤とした各教科・道徳・総合的学習・特別活動で行う環境教育

嶺村欣平(長野県白馬村立白馬南小学校)・○酒

井賢一(更埴市立植生中学校)  
環境教育の実践的研究(2年次)ー学校生活における「私」の見直しに視点をあててー

藤本治男(吹田市立青山台中学校)  
吹田市における中学校環境教育の実践例ー環境教育副読本の活用ー

○瀬川眞也(渋谷区立原宿外苑中学校)・石田康幸(埼玉大学教育学部)・高橋和夫(都立教育研究所)  
技術・家庭科における環境教育に関する研究ー栽培領域を中心にー

菊田 融(北海道大学大学院地球環境科学研究科)  
熱帯雨林の生物多様性をどのように教えるか

○木俣美樹男(東学大・環境教育施設)・中込卓男(小金井市立緑小学校)  
森林への多様な関係性の形成と沙流川エコミュージアムの提案

○田中広樹・立川利幸・宇野 道(大阪・海遊館)  
海遊館における環境教育ー展示とプログラムの実践例ー

○矢島 巖・大野貴子(環境共育実践グループ/「ビスタワールド」)  
ローインパクト スカウティング (LISE)事例ー第1報ー

○土方幹夫(駿河台大学)・福田 直(埼玉県立入間高校)・佐藤朝代(けやの森学園)・佐野 裕(横浜国大)・大石示朗(東女体大)・沢栗勝人(東京YMCA)  
野外活動実践を通じた環境教育のあり方の考察ー源流からのカヌー・チューピング川下りによる環境調査の意味ー

○佐藤朝代(けやの森学園)・福田 直(埼玉県立入間高校)・土方幹夫(駿河台大学)

野外活動実践を通じた環境教育のあり方の考察ー河川の水質及び河川流域の自然調査、自然観察についてー

○永吉英記(山梨大学大学院)・川村協平(山梨大学)・小林恵里香(山梨大学大学院)  
野外活動が環境に及ぼす影響ー冬の野外活動における消費支出の実態からー

小林恵里香(山梨大学大学院)  
野外活動における環境教育

上原 巖(信州大学農学部)  
TEACCHプログラムによる自閉症者の野外体験療育

○岡村泰斗(筑波大学大学院)・飯田 稔(筑波大学)  
Environmental Literacy : キャンプの効果とその研究動向

浦田憲二(武蔵丘短期大学)  
ソロビパークにおける自然への気づきについて

○安岡潤子・村田幸雄(WWF Japan)  
WWF 白保親子教室ー身近な自然保護につなげる環境教育プログラム事例ー

進藤利継((財)野田鎌田学園工科専修学校)  
<発表取り消し>

近藤正樹(白梅学園短期大学)  
幼児教育者養成教科で”環境”をどう紹介しているか(その6)

瀧川光治(聖和大学大学院)  
日本の環境問題絵本に関する内容的・歴史的検討ー酸性雨・地球温暖化現象を中心としてー

小林 毅(自然教育研究センター)  
ビジターセンターにおける環境教育 Iー環境教育

## のキャリアムー

○檜川直子(山のふるさと村)・小林 毅(自然教育研究センター)  
ビクターセンターにおける環境教育Ⅱ－ジュニアレンジャープログラム－

○田畑伊織(山のふるさと村)・小林 毅(自然教育研究センター)  
ビクターセンターにおける環境教育Ⅲ－印刷物による環境教育の試み－

古瀬浩史(自然教育研究センター)  
自然公園施設と学校とのパートナーシップ施設の立場からの提案－

清田秀雄(江東区土木部環境整備課)  
ネイチャーリーダー育成講座と受講生の地域活動について

長谷川雅世(LEADジャパン・プログラム)  
LEADジャパン・プログラムの研修活動

後藤和夫(建設省中部地方建設局企画部)  
都市公園における環境教育の取組み

○Oikawa, J. and Kendle, T. (University of Reading, UK.)  
City Farm - Multipurpose Green Oasis in Urban Cities

藤岡達也(大阪府教育センター)  
環境教育の立場からみた学校化社会及び科学技術社会における青少年の日常生活についての考察

○遠藤良太(千葉県林業試験場)・榎本博明(大阪大学人間科学部)  
高校生の森林についての体験・イメージ・知識(Ⅰ)

杉原利治(岐阜大学教育学部)

## 高校生の環境意識と行動

○妹尾理子(東京学芸大学連合大学院)・土沼佳奈子(東京学芸大学院)・小澤紀美子(東京学芸大学)  
高校生の市民としての主体性育成に関する研究－環境意識および行動を通しての分析－

田先崇志(兵庫県立香寺高校)  
高校生の新・旧課程の環境教育に関する意識の変化について

坂口大介(佛教大学)  
定時制高校における環境問題についての参加型授業の効果

喜多嶋伸幸(和歌山県立向陽高校)  
環境学習における実地研修

飯尾美行(静岡県立浜松城北工業高校)  
工業高校における環境教育とリーダーの育成

○岩井省一(河合塾)・今村光章(仁愛女子短期大学)  
高等学校公民科における環境問題の取り扱いに関する一考察－「政治経済」の教科書を中心に－

○堀越千詠美(東京学芸大学大学院)・小澤紀美子(東京学芸大学)  
高等学校における横断的・総合的な環境教育に関する研究

塩川哲雄(大阪府立北千里高校)  
環境教育における教員にとっての障壁について－高等学校現場でのふりかえり(リフレクション)－

○渡辺彩子(上越教育大学)・小澤紀美子(東京学芸大学)・妹尾理子(同連合大学院博士課程)・田部俊充(上越教育大学)  
小・中・高校における「まち(環境)」学習に関する研究

陣内雄次((財)地域振興研究所)

行政～学校協働によるまちづくり教育の実践に向けてー石川県を例にー

熊澤峻子

新しいまちづくり

佐藤真久(サルフォード大学/テルフォード環境システム研究所)

アメリカの環境インターンシップにおける実習生と指導担当者の抱く環境観

○山口洋典(気候フォーラム事務局/立命館大学)  
・笹谷康之(立命館大学)

市民活動による環境教育の環境づくり

笹谷康之(立命館大学)

パートナーシップ型環境教育の提案

○古守将也・笹谷康之(立命館大学理工学部土木工学科)

「ローカルアジェンダ21」を支援するためのワークショップについて

岡 靖敏(GEC)

ヒアリング調査から環境保全活動発表会を通じた市民参加の方策と環境パートナーシップづくり

○松井一郎(大阪府事業生活協同組合連合会)・

岡 靖敏(GEC)

109家族の環境管理・監査(環境家計簿)の実践からみえるもの

○戸田耿介・谷村載美・牛尾 巧・金下玲子・瀬口和矩(阪神都市ビオトープフォーラム)

学校ビオトープ制作過程と活用の実態についてー阪神間の小中学校の事例調査からー

田 明男(大阪市立都島小学校)

学校ビオトープを活用したリサイクル学習に関する

る研究

○阿部 治(埼玉大学教育学部)・湯山明美(小田原市立下曾我小学校)・大熊光治(埼玉県立北教育センター)

埼玉県における学校ビオトープの現状と課題

谷村載美(大阪市教育センター)

校内樹木を題材にした環境教育ー樹木と他の生物とのつながりに着目してー

秦 誠(神戸市森林整備事務所・こうべ森の小学校)

「こうべ森の小学校」の活動についてー市民参加型森づくりの活動事例としてー

比屋根哲(岩手大学農学部)

都市近郊林の施業計画を考える演習林実習の試み

○岡田千代子(九大演習林)・飯田 繁(九大演習林)

社会教育での森林教育に関する一考察

○松山正将・花渕健一・菊地清文・佐伯吉勝(東北工業大学)

土木工学への樹木調査導入のころみ

中川重年(神奈川県森林研究所)

福祉施設における森林総合利用の取り組み2

高島耕一郎(すいた市民環境会議/吹田市立山田中学校)

市民による古木大木調査(吹田市)

○保谷忠良(みやぎ・環境とくらしネットワーク/石巻養護学校)・北條祥子(みやぎ・環境とくらしネットワーク/尚綱短大)

住民参加によるスギ枯れ調査と地域環境の理解について

○倉淵理恵(筑波大学大学院)・中山和彦(筑波大

学名誉教授)

自然観察の森における環境教育活動の展開について

○板倉 豊(京都自然教室)・勝矢淳雄(京都産業大一般教育センター)

都市内部の自然観察会運動について

○陸 齊・岸元良輔・堀田昌伸・北野 聡・浜田崇・井田秀行・尾関雅章(長野県自然保護研究所)  
自然の総合的理解をめざした観察会

○中村兼吉・仁井雄治(地域環境計画)

体験学習を導入した地域おこし

藤岡和佳(京都大学人間・環境学研究科)

自然環境が子どもたちに与えるもの—山村留学の試み—

木島温夫(滋賀大学教育学部)

安全野菜生産農家への見学・交流が大学生の農学観・環境観に与える影響

朱雀英八郎(日本自然保護協会自然観察指導員)

自然に親しむ活動、農耕作と地域の教育力—農耕作と自然教育活動—

辻井 寛(静岡県「のらり会」)

<発表取り消し>

○後藤 健・中原正大・角田登志子・青木郁子(ヤマギシズム地球村実行委員会)

循環の農ある暮らし—群れで育つ子どもたち—農業体験と意識・態度の変化

○勝山元照・永曾義子(奈良女子大学文学部附属中・高校)

環境学のとりくみ—ゴミとリサイクル

○高桑 進・名和友子(京都女子大学自然科学教室)

市販生ゴミ処理機による家庭から出る生ゴミのコンポスト化条件の検討

三崎 隆(上越教育大学学校教育学部附属中学校)

<発表取り消し>

○坂井宏光(九州国際大学)・川嶋理恵・川原美子・倉光信子・坂本富子・永峰 勉・中牟田真弓・濱口政晴・渊上千津子・松本幸子・柳田ひろこ・横田 亘(宏親会)

ごみ問題に対する意識調査とその方策

杉浦公昭(東洋大学工学部)

ダイオキシン汚染をなくすための大衆の環境教育実践

松野 修(名古屋栄養専門学校・愛知教育大学ほか非常勤講師)

ダイオキシンの分子模型を作ろう!—名古屋栄養専門学校での試み—

○塩澤豊志・西城戸司(埼玉大学理学部)

「環境ホルモン」危機が問いかけるもの

高月 紘(京都大学環境保全センター)

温暖化防止とライフスタイル

松葉口玲子(鳴門教育大学)

環境教育と「持続可能な消費」の課題

高橋正弘(埼玉大学環境教育研究室)

公害教育に見られる学習と運動との関係

○仁井雄治(地域環境計画)・高木史人・小田信治・高岡由紀子(清水建設)

企業内環境教育の動向—最近の事例から—

北川光雄(静岡英知短大)

防災教育と環境教育

諫山邦子(北海道教育大学)

## 着衣泳の普及と関心—大学生の意識—

○河野 汀・金子文隆・梶川武信・佐藤甲癸・日  
高建彦(湘南工大電気工学科)  
工科系学生に対する環境教育(3)

米田 健(大阪教育大学教養学科自然研究講座)  
大学生の生きものに対する認識度の経年変化

○新見 治・加野芳正(香川大学教育学部)  
香川大学における環境教育実践の反省的考察

原子栄一郎(東京学芸大学附属環境教育実践施設)  
教員養成大学・大学院における私の環境教育実践  
を反省する

下羽友衛(東京国際大学)  
大学環境教育における「地球市民」育成の試み—  
学生主体の「共同研究活動」という方法の有効性  
について—

○武石千里・○及川周子・上田泰史・今井理絵  
(東京国際大学国際関係学部下羽ゼミ)  
キャンパスエコロジー活動と環境学習の成果

笹谷康之(立命館大)・○山本幹彦(京都ユースホ  
ステル協会)・佐藤一弘(立命館大)  
COP3関連イベントへの参加を通じたゼミ活動  
の試み

紺野 昇(大阪府教育センター科学教育部)  
コンピュータ計測による環境調査とインターネッ  
ト活用

○鈴木真理子(滋賀大学教育学部)・池田和弘(オ  
オサワコンピュータシステム)  
インターネットを利用した環境教育の教材づくり  
について—エネルギー問題を例に—

○田所千春・山田 朗(東京学芸大学)  
GLOBEプログラム参加学校におけるインターネッ

## ト接続についての調査

○山口和宏・山田 朗・田所千春(東京学芸大学)  
・渡辺 享(岐阜大学教育学部附属中学校)  
GLOBEプログラムにおける「土地被覆調査/生物  
測定」観測項目の教材開発

○新井正一・池田勝枝(目白学園女子短期大学)  
WWWを利用した環境地図

○田村憲司・東 照雄(筑波大学応用生物化学系)  
体系的な土壌の環境教育に関する研究第1報：環  
境教育における土壌体認識の重要性

○土屋英男(京都教育大学)・南出孝明(京都教  
育大学/府立能勢高校)  
学校給食残渣の堆肥づくりを通じての環境教育実  
践

福田 直(埼玉県立入間高校)  
我が国及び諸外国における土壌教育に関する比較  
・研究

川村協平(山梨大学)  
<ポスター展示へ変更>

蒔田明史(文化庁記念物課)  
環境教育の素材としての天然記念物—地域遺産と  
しての自然の価値—

○谷口弘一(北海道教育大学)・竹林祐子(三井造  
船/北海道野の花を考える会)  
高橋邦臣(北海道野の花を考える会)  
<発表取り消し>

○増田直広((財)キープ協会)・阿部 治(埼玉大  
学)  
地域資源を活用した広域型環境教育システムの現  
状と課題—環境と文化のむら事業を一例として—

山口誠治((財)大阪府文化財調査研究センター)

## 環境と文化財

○本庄 眞(香芝市立真美ヶ丘東小学校/奈良環境教育研究会)・日比伸子(橿原市昆虫館)・浦西勉(奈良県立民俗博物館)  
自然文化誌研究の試みとその現代的(環境教育的)意義—明日香村をフィールドとして—

山口裕司(宮崎公立大学)  
保守的環境主義とその諸原則

乾 淑子(北海道東海大学)  
美意識としての環境教育—エコロジーの形・色—

今村光章(仁愛女子短期大学)  
環境教育のメタ理論—「環境教育というアポリア」克服へむけての教育哲学的考察—

廣川和夫(龍谷大学)  
環境問題と思索の課題

山田弘司(大阪市教育振興公社/環境インストラクター)  
仏教心理論より環境教育へのアプローチ—深層の心性を求めて—

○市川智史(鳴門教育大学)・佐藤真久(サルフォード大学大学院)  
ヨーロッパのエコ・スクールプロジェクトに関する研究

渡辺 哲(福島女子短期大学)  
容器包装廃棄物のリサイクルシステム等に関する日独比較の研究

○井元りえ(東京学芸大学連合大学院)・小澤紀美子(東京学芸大学)  
日英のエネルギー教育に関する比較研究

樋口利彦(東京学芸大学環境教育実践施設)  
イギリスおよびスウェーデンのいくつかの環境

## NGOにおける教育活動

佐島群巳・○鷹野由希子(日本女子大学)  
イギリスの環境教育(その7) —ARTを例に—

○小澤紀美子(東京学芸大学)・妹尾理子・井元りえ(同連合大学院)  
日英の事例分析による参加型環境教育に関する研究

中島美恵子(高岡市立定塚小学校)  
自然的・社会的・文化的環境の一体化による主体的環境観の育成(そのⅧ) —スペインの環境教育を通して—

石川聡子(大阪教育大学)  
日・北米・豪のジャーナル分析による環境教育研究の動向比較(予報)

萩原 豪(学習院大学大学院政治学研究科)  
台湾における環境教育政策(3)

NGUYEN THI THAN グェン=テイ=タン(横浜国立大学大学院)  
ベトナムにおける環境教育の実態と課題—教師と児童に対する意識調査に基づいて—

生方秀紀(北海道教育大学釧路校)  
タイにおける環境問題と環境教育の現状

○武村恵利子・清水麻記・田中春彦(広島大学大学院国際協力研究科)  
環境教育実践例としてのリサイクル学習—タイにおける試行授業を中心として—

○升島永美子(広島大大学院)・田中春彦(広島大学学校教育学部)  
UNESCO—ACEIDによる環境教育教材開発の動向

人見 功(奈良教育大学教育学部附属中学校)

WWF日本委員会作成の「野生生物の恵み？」の  
実践

○見上一幸(宮城教育大学)・岩瀨成紀(仙台市科  
学館)

CD-ROM「水中微小生物図鑑」の作成と実践教  
育での活用

中道貞子(奈良女子大学文学部附属高校)  
生物教育における環境教育－奈良県生物教育会  
「環境部会」での取り組み－

○山下宏文(京都教育大学)・○鈴木 真(杉並区  
立桃井第四小学校)・○善財利治(白井町立大山  
口中学校)・佐島群巳・高山博之(日本女子大)  
・石原 淳(文京区立金富小学校)・伊原浩昭(さ  
わやか千葉県民プラザ生涯学習センター)・増田  
稔(渋谷区立代々木中学校)  
「資源・エネルギー・環境」に関する総合的学習  
のカリキュラム開発(その1)

秋吉博之(加西市立北条中学校)  
環境・エネルギー教育の教材開発とその実践

田中俊光(上越教育大学大学院)・大岩 治(上越  
市立直江津中学校)・○山崎貞登(上越教育大学)  
ホール・カリキュラム構想に基づく中学校技術・  
家庭科の「エネルギー変換活用」学習の教育実践  
的研究

特別企画講演「現在の環境教育に欠けているもの」

佐藤孝則(天理大)  
風土に根ざした環境観の活用

柴田敏隆(フリーランス・コンサベーションリスト)  
所謂「不気味な生物」への対応

○西城戸司(埼玉大学理学部)・篠崎恵昭(埼玉大  
学教育学部)  
環境教育におけるライフラインの再構築を！－内  
面汚染からの脱却と地球市民意識の確立－

林 智(元大阪大学)  
緊急で不可欠な環境教育のターゲット－浪費社会  
の克服をめざして－

原田 泰(物質工学工業技術研究所)  
「環境計測」と「環境の質の評価」の相違

新田和宏(東京工科専門学校)  
環境教育と総合政策

鈴木紀雄(滋賀大学教育学部)  
新しい文化の創造を目指す環境教育を！

福島 古(グローバル環境文化研究所)  
環境教育学の構築における諸問題について

植田善太郎(幼小中高ネットワーク/泉大津市立  
条東小学校)  
環境教育における「総合的な学習」の限界と可能  
性

田中敏久(学校教育ネットワーク/環境教育情報  
センター)  
幼・小・中・高を通じたカリキュラム作り－子  
どもの発達段階と横断的・総合的視点－

松永三姉緒(大阪薫英女子短大)  
小・中・高・大の学校教育の都市環境学習と市民  
参加の社会・生涯教育の学び合いの試み

小堀洋美(武蔵工業大学環境情報学部)  
大学における環境インターンシップ制度の実践に  
向けて－米国大学の制度に学ぶ－

寺本 潔(愛知教育大学)  
子ども参加による景観まちづくり環境学習の必要  
性

石郷岡卓哉((財)日本野鳥の会サンクチュアリセン  
ター/谷津干潟自然観察センター)

学校と社会教育施設の連携について—小学校との教育の連携がく学校・教師・子ども・施設>にもたらした効果をもとに—

橘 優子(財)日本野鳥の会サンクチュアリセンター／谷津干潟自然観察センター)

子どもの発達をふまえた社会教育施設の対応について—谷津干潟自然観察センターにおける小学校1年生の対応記録と感想文から—

三浦國彦(北方環境教育クリエイティブ代表)

いま環境教育が必要なのは親たちである—地域の自然を座標軸に家族で地球を見せる—

#### ポスター展示

杉浦公昭(東洋大学工学部)

ダイオキシン汚染と私たちの健康

山下脩二(東京学芸大学)・原 芳生(大正大学)・辻 忠恭(東京学芸大学大学院)・山添 謙(日本大学)

ヒートアイランド現象とグローバルな環境教育

湯口正文・井上正隆・武井政子・杉本幸子(ヤマギシズム地球村実行委員会)

循環の農ある暮らし—群れで育つ子どもたち—生きる力と環境観

矢内秋生(武蔵野女子大学)

韓国漁村の風土的な自然観

中谷康弘・山本知巳・久米 智・島田正吾・松村忠志・日比伸子(樺原市昆虫館)

「生きものにとっての楽園とは?—生物間における多様な関係からみた展示温室の環境についての考察—

林 浩二(千葉県立中央博物館)

環境教育における討論(2)

榎尾 一(名古屋栄養専門学校)・〇辻 正博(名

古屋大学理学部)

名古屋栄養専門学校における環境教育—授業と卒業演習の一テーマとして実践したこと—

杉原利治(岐阜大学教育学部)

アーミッシュと現代世界

高桑 進・名和友子(京都女子大学自然科学教室)

家庭から出る生ゴミのコンポスト化

江口愛子((財)日本野鳥の会サンクチュアリセンター／福岡市油山自然観察の森)

自然案内に"はまる"とき—施設における自然案内ボランティアの育成—

橘 優子((財)日本野鳥の会サンクチュアリセンター／谷津干潟自然観察センター)

子どもはいろいろ感じて 子どもの発達をふまえた社会教育施設の対応について

〇石郷岡卓哉・橘 優子((財)日本野鳥の会サンクチュアリセンター／谷津干潟自然観察センター) 小学校と教育の連携—共働による授業づくり—

中村 聡((財)日本野鳥の会サンクチュアリセンター／福岡市油山自然観察の森)

森づくり、人づくり—サンクチュアリでの環境管理ボランティア育成—

秦 誠(こうべ森の小学校・神戸市森林整備事務所)

「こうべ森の小学校」の活動について—遊びから入る都市での環境教育—

嗟峨真紀子((財)日本野鳥の会サンクチュアリセンター／姫路市自然観察の森)

箱の中の環境教育—ネイチャーセンターの可能性—

中嶋清徳(名古屋港水族館)

水族館の教育普及活動におけるボランティアの協力

後藤和夫(建設省中部地方建設局企画部)  
 国営木曾三川公園—環境教育の拠点を指して—

岡村悦治(グローバル環境文化研究所)・伊藤公久  
 (International Eco-House Inc.)  
 環境問題と住まい—カナディアン・ヘルシーハウスを例に—

川村協平(山梨大学)  
 アフリカ熱帯雨林の狩猟採集民ピグミーの生活環境と健康

#### ミニシンポジウム

大学環境教育研究会：今村光章(仁愛女子短期大学)・笹谷康之(立命館大学)・新川加奈子(神戸海星女子大学)・高山 進(三重大学)  
 環境を付した学部・学科における現実と課題

呼びかけ人：岩崎裕保(京都芸術短期大学)・上田啓子(東和大学国際教育研究所)  
 林 浩二(千葉県立中央博物館) 話題提供者：吉田敦彦(大阪女子大学人間関係学科)環境教育のホリスティックなアプローチ

「幼児期の環境教育」談話会 責任者：近藤正樹(白梅学園短期大学)  
 幼児期の環境教育—知・情・意とのかかわり—

藤岡達也(大阪府教育センター)・大辻 永(茨城大学教育学部)・山田俊弘(県立千葉高校)  
 現代社会の自然災害と環境教育

#### 自由集会

企画者：原子栄一郎(東京学芸大学)・塩川哲雄(府立北千里高校)・石川聡子(大阪教育大学)  
 実践紹介者：坂口大介(佛教大学)  
 環境教育が学校における壁をのりこえるには—対立している「価値」をめぐる—

今永正文((財)日本野鳥の会サンクチュアリセン

ター横浜自然観察の森)・中田利夫(大和市自然観察センター/しらかしの家ボランティア協会/フォレストワーク協会)・景山 誠((財)日本野鳥の会サンクチュアリセンター姫路自然観察の森)・芝原達也((財)日本野鳥の会サンクチュアリセンター東京港野鳥公園)  
 地域の人材をどのように発掘・育成するか—環境学習施設におけるボランティア育成の現状と課題—

秦 誠(こうべ森の小学校/神戸市森林整備事務所)・〇山田隆信(きっこりーず/山口県山口農林事務所)  
 バウムクーヘン・ピザ焼きを通した森の手入れ・環境教育 —バウムクーヘン・ピザ普及連盟からの報告と今後の活動紹介—

#### ミニワークショップ

湊 秋作(熊野川小学校)  
 「五感の共生体験でたんぼ水族館作り」のスライドトーク  
 「五感ゲーム」と「アニマルゲーム」の紹介

#### ◇関西支部の活動

(1998年3月～7月)

#### ○ ワークショップの開催

第65回 (3/14) 森山まり子(日本熊森協会)  
 日本を自然保護王国に  
 第66回 (6/20) 秋吉博之(加西市立北条中学校)  
 フィリピンの教育事情—環境教育への取り組み—  
 第67回 (7/18) 岡村悦治(グローバル環境文化研究所会員)  
 住まいと環境

#### ○ ニュースレターの発行(「関西Ecomail」)

第43号(98.3)第44号(98.6)第45号(98.7)